

新製品紹介

開発・製造・保守に柔軟に対応するリモートI/O FA-M3R 新通信モジュール

YHLS マスタモジュール YHLS スレーブユニット FA バス 2 モジュール(ワイヤ版)

半導体製造装置や電子部品組立て装置など各種機械・装置には、生産スペースを減らして工場の生産効率を上げるため、小型化の恒常的ニーズがあります。これらの装置に組み込まれる制御用のプログラマブル・コントローラ(PLC)には、できるだけ小型で配線スペースを取らないことが要求されます。

今回発売したのは、FA-M3Rの通信モジュールである「YHLS(YOKOGAWA Hi-speed Link System)マスタモジュール」,「YHLSスレーブユニット」,「FAバス2モジュール(ワイヤ版)」の3種類です。これらのモジュールは、PLCとセンサ/アクチュエータ間の省配線に寄与し、各種装置の小型化に貢献します。

■YHLS マスタモジュールと YHLS スレーブユニット

「YHLSマスタモジュール」は、高速な1:NリモートI/O通信システムのマスタモジュールです(図1)。FA-M3Rから装置内の各センサ・アクチュエータ近くに設置したスレーブユニットへ、1本の通信線(2芯2対のシールド付ケーブル)のみで配線できます(図2)。これにより、各センサ・アクチュエータまでの配線の煩雑さや配線ダクトのスペースを軽減できます。

[主な特長]

●高速 12 Mbps 通信

「YHLSマスタモジュール」の1ポート当たり、スレーブユニット63台、入力点数2016点の最大構成で、ス

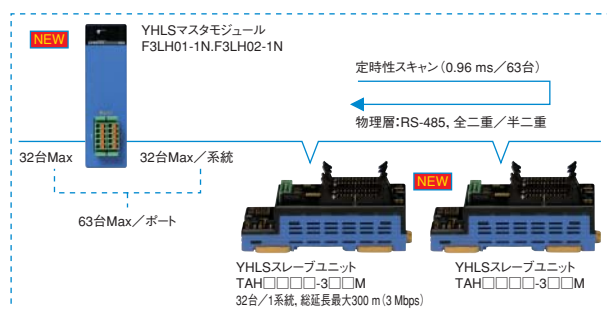


図2 接続イメージ



図1 YHLS マスタモジュールと YHLS スレーブユニット



図3 FA バス 2 モジュール(ワイヤ版)

キャンタイムがわずか0.96 msとマスタモジュール/スレーブユニット間を高速に通信できます。

●最大入出力点数 4032 点

「YHLSマスタモジュール」は、1ポートに2個のコネクタを持ち、1ポート当たり2系統の通信が可能で、入力最大2016点、出力最大2016点のI/O接続が可能です。

●ユーロ端子タイプ採用

接続用コネクタとして、接続の確実性と高い実装密度を特長とするユーロ端子を採用しました。ケーブル加工が容易になりました。括線挿抜に対応しています。

●スレーブユニットの省スペース化

スレーブユニットとして、用途に応じて6タイプをラインアップしました。MILコネクタの採用により、32点タイプ(入力16点、出力16点)は、他社16点タイプと同等サイズで実現しました。

■FA バス 2 モジュール(ワイヤ版)

「FAバス2モジュール(ワイヤ版)」(図3)は、FA-M3RのI/Oをサブユニットの増設によって拡張するためのワイヤ版サブユニット増設用通信モジュールです。2芯2対のシールド付ケーブルが使用でき、コストパフォーマンスに優れ、効率的にユニットを拡張できます。

問い合わせ先：IA事業部 システム事業センターPLC PMK部

TEL：0422-52-5622

FAX：0422-55-1728